



## 第十七世 常称寺御住職入寂

しめやかに茶毘式営まれる



常称寺第十七世住職永森文雄(法名仁愛院釋文夫、じんあいいんしゃくぶんゆう)様が、平成二十五年十月七日午後八時三十八分入寂されました。享年数え年八十八歳でした。

十月十日七時より通夜、十一日十一時より茶毘式が、市井光照寺住職様を導師として、若神組内各寺の住職方はじめ多数の僧侶様や門信徒が参集ししめやかに執り行われました。



## 字幕読む目のまだたしか木の葉髪

季節のうた

林 香月子

木の葉髪 晩秋から初冬の頃、木の葉が散るように、葉よりも多く脱げ落ちる頭髮をいう季語

などにおいて精神科医師として長らく医療に貢献されました。

また、浄土真宗本願寺派常称寺の住職としても、永年にわたり布教と自坊の維持興隆に尽くされて立派に往生の素懐を遂げられました。ここに御遺徳を偲び衷心より哀悼の誠を捧げたいと思います。

## 頼成勢今年は四位(青)と五位(紫)に

秋晴れの下 第三十九回地区民運動会開く



チビッ子のプラカード先頭に頼成選手団々々？の入場

第三十九回地区民運動会が好天に恵まれた十月六日、庄東小学校グラウンドで開催されました。今年の頼成は、紫団が最初の種目「孫と一杯」で二位と好スタートを切り、午後の初期消火など光寿会会員の出場種目でもかなりの好成绩を挙げましたが、綱引きや混合リレーなど得点の高い種目で今ひとつ成績が伸びなやみ、総合で青団が四位、紫団が五位に終わりました。来年は若い人達にもうひとふんばりしてもらいましょう。なお、優勝は赤団(安川)で、昨年優勝の黄団(三合新)は最下位に終わりました。二位白団(福山)、三位緑団(徳万)、六位えんじ団(安川)。

## 光寿会より秀作二点出展

砺波市老人クラブ趣味の作品展

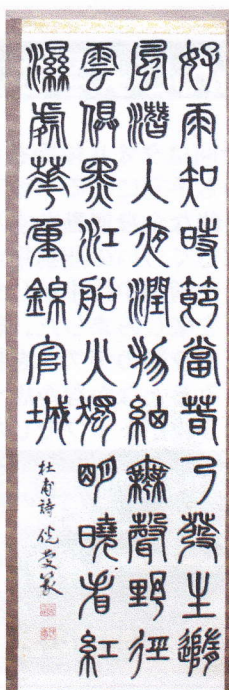
第九回砺波市老人

クラブ趣味の作品展が十月三、四の両日、文化会館多目的ホールで開催され、当会から開田勇さんの書と武部琉子さんの工芸など二点が出展されました。



開田さんの作品は中国の詩人杜甫の漢詩「春夜喜雨」を篆書体で書き下ろした掛け軸。

武部琉子さんの作品はカルトナーージュ(厚紙で組み立てた箱などに紙や布を貼り付けて仕上げるフランスの伝統的な手芸品)で、いずれもすばらしい作品でした。



## 頼成光寿会

### 秋の一泊旅行

#### 日程

##### 第一日

13時30分 常称寺前→中頼成→太子堂前→JA庄東支店前→高速道路→松井秀喜ミュージアム→16時 山代温泉宝生亭泊

##### 第二日

9時40分出発→森光子記念館→お菓子城加賀藩→昼食(宝生亭)→近江町市場→16時 頼成帰着



に会いに行こう